



児童虐待を防止しましょう

虐待により児童が命を落とすケースは後を絶ちません。
『虐待かも』と思ったら、ためらわず児童相談所又は警察へ連絡をお願いします。

1 児童虐待とは・・・？

「児童虐待」とは、保護者が監護する児童（18歳未満）に対し、身体的虐待、性的虐待、怠慢・拒否（ネグレクト）又は心理的虐待を加えることをいいます。児童虐待の態様や具体例は下記のとおりです。

身体的虐待

- 殴る、蹴る
- タバコの火を押し付ける
- 熱湯をかける、溺れさせる
- 激しく揺さぶる

…など



性的虐待

- 児童に対し淫行する
- 児童ポルノの被写体にする
- 性的行為を強要、教唆する
- 性器や性交を見せる

…など



怠慢・拒否（ネグレクト）

- 乳幼児を家に残し外出する、車の中に放置する
- 不潔なままにする
- 適切な食事を与えない
- 病気になっても医者に診せない

…など



心理的虐待

- 暴力的な言動により児童を脅す
- 他のきょうだいと著しく差別した扱い
- 無視したり拒否的な態度を示したりする
- 児童が同居する家庭における配偶者やその他の家族に対する暴力（面前DV）

…など



2 児童虐待の着眼点

あなたの身の回りで、このようなことはありませんか？

- ◎ 日常的にけがをしている
- ◎ 児童の泣き声や保護者の怒鳴り声が聞こえてくる
- ◎ 汚れた服を着ている、ベランダ等にゴミが散乱している
- ◎ 家に帰りたがらず、保護者におびえている



3 ためらわず連絡（通告）してください！

児童相談所全国共通3桁ダイヤル

いち はや く

189



児童虐待
かも？

●24時間対応（匿名でOK）
●お近くの児童相談所に電話が繋がります。

緊急の場合は

最寄りの警察署又は

110番!!

虐待かも・・・！？と思ったら、
ためらわずに連絡して下さい。
連絡した方のプライバシーは
法律で守られています。